

412号

令和4年(2022年) 10月26日(水) 発行 式根島学園 式根島中学校 04992(7)0017

「東京2020学校レガシー」 副校長 武田 尚之

運動会も無事に終了し生徒たちが、競技やダンスに力いっぱい取り組み日頃の努力した成果を十分に発揮しました。今年度は大運動会午後の部の開催は出来ませんでしたが、生徒たちが活躍できる場があり嬉しく思います。

さて、昨年に行われた東京 2020 オリンピック・パラリンピックでは閉幕後に残る遺産(建造物や環境、持続可能性、精神など)のオリンピック・レガシーについてどのように活用するか問われる記事が見られました。教育現場でもオリンピック・パラリンピック教育を通して学んできたことを学校レガシーとして各学校で設定し今後も学習していくことになっています。式根島中学校では「障害者理解」「国際感覚の醸成」という2つの目標を立てています。11月に西アフリカのトーゴの大使館の方々を招いて国際交流、12月に東京2020パラリンピックの陸上競技に出場した高田千秋さんを招いて体験学習、講演を行うことになっています。生徒には実際に会って、話し、触れ合うことで多くのことを学ぶよい時間になると思います。学校では今後も東京オリンピックの理念である「多様性と調和」に関わる学習を進めてまいります。

式根島大運動会を終えて

体育行事委員担当

秋晴れの中、今年度も無事に式根島大運動会を開催することができました。中学生たちは、出場種目に全力を尽くし取り組む姿や、係活動などの「縁の下の力持ち」として責任感をもって活動を全うする姿をみせてくれました。特に、ダンス発表では練習から本番、さらにはハプニングへの対応まで全員が一丸となって取り組む姿に心の底から感動しました。まさにスローガン通りの「一心同体」を会場全体に示してくれました。今年度も運動会の開催に向けて、保護者・地域の方々に、ご理解・御協力いただき、ありがとうございました。







11月の予定					
1	火	生徒委員会 島の子発表会リハーサル	11	金	ふれあい面談終 笑顔プロジェクト
2	水	朝礼 安全指導 島の子発表会リハーサル	14	月	生徒会朝礼
4	金	島の子発表会前日準備	15	火	復習確認テスト 歯科検診
5	土	島の子発表会	22	火	定期考査Ⅱ始
7	月	振替休業日	23	水	勤労感謝の日
8	火	ふれあい面談始	25	金	定期考査Ⅱ終 ゲートボール交流会
9	水	9年三者面談	27	日	9 年生スピーキングテスト
10	木	避難訓練	30	水	小中合同委員会
11	金	ふれあい面談終 笑顔プロジェクト			

生徒会長を終えて

私が生徒会に入ったのは、7年生の丁度今頃でした。生徒会選挙の立会演説で台詞が飛んだことは、忘れもしません。あれから2年間、生徒会に務めました。その甲斐あってか、人前でも堂々と話すことができるようになりました。人をまとめ、導く力もつきました。自分でもこの成長に喜びを感じています。

そうした私の成長は、独力では成し得なかったものです。こうして喜びを感じられることも、 生徒のみなさんや先生方、地域の方々の支えあってのものです。今まで支えてくれた方々には感 謝しかありません。本当にありがとうございました。

生徒会長になって

後期生徒会会長

私は生徒会長になって責任を感じるようになりました。なぜなら、新生徒会での活動が始まり、人前で話すことが去年と比べ圧倒的に増えているからです。実際に、生徒会が企画・運営した防災キャンプの謎解き肝試しでは、締めの言葉を任されました。

私が生徒会長として行うことは、周りに大きな影響を与えるのだと感じるようになりました。今後は、生徒会本部役員としてたくさんの経験を積んでいきたいです。

生徒会募金活動のお知らせ

生徒会担当

東部ヨーロッパに位置するウクライナで、2022 年 2 月に武力紛争が激化して半年が過ぎています。 今すぐに人道支援を必要としている子供の数は、ウクライナ国内で 300 万人、避難先の難民受け入れ 国で 220 万人以上にのぼっています。生徒会では、ウクライナの子供たちと家族のため、日本ユニセ フを通して募金活動を行い、支援したいと考えました。「島の子発表会」の際に、受付にて募金活動を 行いますのでご協力よろしくお願いします。

島の子発表会のお知らせ

学習発表会担当

11月5日(土)に、式根島小学校体育館で島の子発表会を開催します。式根島保育園・小学校・中学校の園児・児童・生徒が、日常の学習活動の成果を多様な方法で発表します。8:30 開場、8:50 開演、11:20 閉演予定です。保護者の方だけでなく、地域の方もご参観ください。

波ようねりよ

社会科

私が好きなアカペラバンドのドラマーは、子供のころからドラムにあこがれていたものの、貧しくてドラムなんてとても手に入れることができなかったそうです。そのため彼は、口でドラムの音の真似をしていました。今でも楽器はたいしてできないと自称しますが、その場に楽器が無くてもマイクー本で複雑なドラムの音を出し、聞く人の心を引き込みます。

私は幼少期からレゴが好きでしたが、姉と兄が使ったおさがりを使っていたので、新しいパーツはあまり持っていませんでした。小学生の頃のレゴ友達はみな裕福でした。ずっとその裕福さをうらやんでいましたが、二脚で自立するロボットや変形する飛行機を最初に開発したのは、レゴ友達の中では私が初めでした。ものがない分、裕福なレゴ友達より工夫する力が育ったのだと思います。

新しい技術というものは、物がない環境と強い憧れのもとに生まれるのだと思います。